



かわら版



- 鼓動 児童文化の担い手を育てるために 1
石川県児童文化協会 理事長 豎畑 政行
- ツバメのねぐら入り・フン受け「アンケート」より 2
- 子どもの夢実現サポート事業・未来のふるさとづくり
応援事業採択結果 4
- 健民運動カレンダー・健民運動活動紹介 5
- 第48回太陽と緑に親しむ健民祭（案内） 7
- 石川県県民交流課からのお知らせ 8
- 薫風 「笑顔をとどける焼いも」 9
明るい社会づくり運動いしかわ 事務局長 永原 伸一郎
- 「あいむ」だより 10

毎月7日は「健康の日」です。

～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう ～

児童文化の担い手を育てるために

「子どもたちに豊かな文化を」を合言葉に、わたしたち児童文化協会は子どもたちにお話会を開いたり、人形劇の公演をしたりなどさまざまな活動をしています。一方で、子どもたちの成長を支える大人を対象にした事業も行っています。そのひとつが「児童文化講座」です。

令和3年度の第1回目の講座を6月27日（日）に開きました。コロナウイルス感染防止のため、参加者を16名に限定しての開催となりましたが、受講者はみな熱心に耳を傾け、真剣に実習に取り組んでいました。

一コマ目の講座は「子どもと民話」です。地域に伝わる民話を知り、それを「素話（すばなし）」で子どもたちに語り聞かせる方法を実習しました。素話のよさはいつでも、どこでもできるということです。本も紙芝居も使いませんから、語り手の話術だけがたよりです。それだけに難しい面もあります。ポイントは①自分がおもしろいと思った話を選ぶ ②細部にこだわらずあらすじを覚える ③聞き手の表情や反応を見ながら話す ④声や話し方に変化をつける ⑤適度に身振り手振りを交えるなどです。受講者はペアーを組んだ相手に練習の成果を披露し合い、民話を楽しんでいました。民話のおもしろさを子どもたちに語り伝える活動が少しでも増えてくれるとうれしいです。

二コマ目の講座は「子どもと手品」です。子どもたちは好奇心のかたまりで、目の前で起きた不思議なことに対して、大人以上の豊かな反応を示します。手品のよさは子どもたちの心の奥に潜む「不思議に感動する心」を刺激することにあるのではないのでしょうか。

この講座も受講生は実際に手品のタネを手に取り、練習を重ね、ペアーの相手に演じて見せます。上手に演じることができると互いに拍手を送り、終始和やかな雰囲気の中での講座となりました。

手品を演じる際に守るべきことがあります。

①タネ明かしをしない ②始める前に内容を話さない ③同じ相手に2度演じて見せないことです。手品は勝負ではありません。むきになってタネを見破ろうとする人に対抗してはいけません。

次回（7月18日）は、「子どもと人形劇」「子どもと手作りおもちゃ」の2講座です。豊かな児童文化の担い手を育てるため、今年もわたしたちの活動が続きます。



◇ ツバメのねぐら入り

前号ではツバメのお宿になっているお宅を紹介しましたが、無事にヒナは巣立っていったとのこと。ヒナが巣立つ直前には10羽くらいの仲間が巣の周りを飛び回り、ヒナの巣立ちを応援しているようだったとお宿のご主人は話していました。

さて、巣からいなくなったヒナや親ツバメはいったいどこへ行ったのでしょうか。日本野鳥の会石川の方にお話をうかがうと、子育てを終えた親ツバメや巣立ったヒナは他の仲間と一緒に河川敷のヨシ原などに集まり、「ねぐら」をつくるそうです。夕方から一斉にその「ねぐら」に入る「ツバメのねぐら入り」という現象があり、石川県では河北潟が最も有名です。

そこで、7月13日の夕方に、かつてツバメの大群を見たとの情報がある河北潟のある地点で観察を行いました。18時半ごろから近辺を歩き回るとカラス、トンビ、カルガモ、サギなどの野鳥はいましたが、肝心のツバメは日没前には1羽も確認できませんでした。

やがて日没となり、19時15分ごろ、初めて2~3羽のツバメが水面すれすれに飛んでいく姿を見ました。その後も3~4羽単位の飛行が多く、大群は確認できず、20時を過ぎてこの日はあきらめました。

河北潟は大変広く、年によって「ねぐら」の場所が異なり、下調べをしないと見るのが難しいようです。

新たな情報を得て、8月11日に再度、河北潟に足を運びました。すると、18時45分ごろ、ヨシ原の一つにツバメが十数羽飛び回っているのを発見し、待機していると背後の田んぼ方面から百羽以上のツバメが上空に現れました。その後、水面を飛び回る群れも連続して確認し、合わせると千羽以上はいたと思います。ツバメは次々にヨシ原に入って行き、しばらく鳴き声が続いていましたが、19時15分ごろ静かになりました。聞いていたより数は少なかったのですが、これが「ツバメのねぐら入り」だったと思います。



このようなヨシ原があちこちにあります。



水面すれすれを飛ぶ群れです。

◇ オリジナルフン受け「アンケート」より

ツバメ Welcome キャンペーンでは希望者にオリジナルフン受けを配布しました。提出していただいたアンケートでは「役に立った」との声が多かったです。しかし、壁が取り付けにくい素材であったため、床に置いて使用したお宅も若干ありました。また、アンケートにはヒナを狙う天敵についての記述もあったので、ここでその一部を紹介します。

- カラスがねらっている様で何とかしてあげたく、荷造りひもを数十本ぶら下げましたが、効果がわかりません。とにかく、近所の方みんなで見守っています。
- フン受けを床に置いて使用した。フンをしばらく放置したらそのにおいてヘビがきた。巣の10cm手前でくい止めましたが、フンは適時そうじをしないとヘビが巣をねらうので反省している。
- 親ツバメがけたたましく鳴いているので見に行くと、巣のある車庫に近所の飼い猫が入ろうとしていた。「ここはだめよ。」「あっち行きなさい。」と猫を遠ざけたとたん、親ツバメが交互に猫に向かって体当たりをするかのごとく飛び、声を上げて威嚇した。

この他にもヒナが落下して助けられなかったお話を書いてくれた方、成長を細かく日記のように（裏面まで）記載してくれた方などツバメに対する思いが伝わる記述がありました。また、写真を同封していただいた方も複数おられました。

表紙と下の写真は白山市の谷野さんが撮影した車庫の中の巣の様子です。なかなかこのようなタイミングでシャッターを切るのは難しく、よく撮れていると思います。



◇ 子どもの夢実現サポート事業 ～「夢」の採択結果～

6月30日（水）、午後2時から県庁行政庁舎会議室で行われた選考委員会で、今年度健民運動推進本部からサポートを受ける5つの「夢」が採択されました。



「夢」	グループ名（構成）	地域
【夢】前田利家の甲冑や兜、刀、お松の方の衣装をつくりたい。作った衣装を学校で披露して、石川県や小松市にゆかりのある前田家について調べたことを紹介したい。	小松市立松陽中学校特別支援学級 あすなる （中学生）	小松市
【夢】大野町の「こまちなみ公園」の入口にある看板を作り直したい。	大野町小学校 6年生（小学生）	金沢市
【夢】絵本を作り、生演奏を入れて朗読会をしたい。	チームロンロン （小学生）	金沢市
【夢】園庭にアスレチックを作りたい。	鶴来第1幼稚園 たいよう組 （未就学児）	白山市
【夢】子ども会では2年前からリサイクル活動をはじめ、地域のみんなが集える公園づくりが目標です。その公園に地域の大工さんと木製の遊具を制作したい。	能登島緩目 子ども会 （混合）	七尾市

◇ 未来のふるさとづくり応援事業採択結果

今年度の「未来のふるさとづくり応援事業」は、ふるさとづくり推進委員による書面選考の結果、以下の3件が採択されました。

団体名（地域）	事業名【主な取組】
町野祭り太鼓クラブ （輪島市）	町野祭り太鼓継承事業 【太鼓担い手のすそ野を広げ、伝統文化を継承】
米丸校下盆踊実行委員会 （金沢市）	独自盆踊り曲「ここは米丸」伝承継承事業 【独自の盆踊り唄を編曲し、地域文化を普及、継承】
万行町町会獅子舞保存会 （七尾市）	万行獅子舞保存事業 【新旧町民が融合し、協力して伝統文化を継承】 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため採択後、辞退されました

◇ 9月・10月の健民運動カレンダー

R3.8.31現在

9/23(木・祝) ～ 10/17(日)	第48回太陽と緑に親しむ健民祭 種目別大会 会場：西部緑地公園補助競技場等（金沢市他） 主催：各競技団体 後援：石川県健民運動推進本部
9月中旬	第57回花いっぱいコンクール現地審査 会場：石川県内各地 主催：石川県健民運動推進本部 石川花の会
10/1(金)	第12回美しい石川を歩く ～ のと里山海道 別所岳往復コース ～ 集合場所：別所岳サービスエリア コース：別所岳サービスエリア → 別所岳山頂 → 別所岳サービスエリア 歩行距離：約3.4km 歩行時間：約50分 ※眺望の解説予定 主催：石川県健民運動推進本部 共催：石川県歩こう会連絡協議会
10/19(火)	絵本センターのつどい 会場：石川県地場産業振興センター新館 コンベンションホール 主催：石川県健民運動推進本部 講師：野間 成之 氏（のまりん） 「紙芝居に魅せられ50年 一声は心の肥ー」

○「第12回美しい石川を歩く」について

第12回美しい石川を歩く別所岳往復コースは10月1日（金）に予定されています。そこで、7月14日に県歩こう会連絡協議会の方と下見を行いました。

別所岳サービスエリアを出発し、写真のように自然を楽しみながら約1時間歩くコースです。山頂の手前は急こう配になっているため、ここで水分補給を挟み、無理せずに歩いてもらいます。頂上からの眺めは絶景で、当日は別所岳についての解説も予定されています。



◇ 健民運動活動紹介

第48回太陽と緑に親しむ健民祭実行委員会

8月3日(火)、石川県庁会議室において、第48回健民祭実行委員会が行われました。この日は感染拡大防止のため種目別大会を開催する団体の代表にだけお集まりいただき、はじめに総合開会式の中止について話し合われました。7月に入ってから、新規感染者数、感染経路不明者数が急激に増加し、7月28日にはモニタリング指標がステージⅣ、感染拡大緊急事態に移行したことから、昨年度に引きつづき、総合開会式を中止することが決まりました。また、一部の団体から種目別大会を中止する報告もありました。



大会開催に際しては(公財)日本スポーツ協会がまとめた「スポーツイベント開催・実施時の感染防止策チェックリスト」をしっかりと理解して運営することを確認しました。また、ワクチンは発症や重症化を防ぐものであり、感染を防ぐものではないことなども全員で共有しました。

◇ まめた簡易グラウンドからのお知らせ

令和3年7月28日から8月2日までの6日間でまめた簡易グラウンド野球場A面とB面の内野面の改修工事を行いました。前回平成26年から7年振りの改修工事です。工事はグラウンド地層表面の除草作業から始めて新しい土を入れ、各塁ベースの基礎も新しくしました。早朝野球や日曜野球、また学童野球の方々のより良いプレーにつながればと思います。



◇ 第48回太陽と緑に親しむ健民祭（案内）

今年度の健民祭は下記の予定で計画しています。

昨年同様、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、総合開会式及び一部の種目別大会等の中止が決定しています。種目別大会等を開催する構成団体においては、新型コロナウイルスの感染防止対策を十分に講じた上で開催することとしておりますが、今後の状況により、中止する場合がありますのでご了承ください。

また、各種目とも事前申込みが必要で、人数制限があります。

- 1 主 催 各競技団体
- 2 後 援 石川県健民運動推進本部
- 3 開催期間 令和3年9月23日（木・祝） ～ 10月17日（日）
- 4 総合開会式 中止
- 5 種目別大会等の期日、行事名及び会場

R3.8.31 現在

期 日	行 事 名	会 場
9月23日 (木・祝)	健民グラウンド・ゴルフ大会	西部緑地公園補助競技場
9月26日(日)	健民マレットゴルフ大会	専光寺ふれあいの森 ふれあいゴルフ広場
10月 3日(日)	健民野球大会	石川県立野球場
10月10日(日)	おはようサイクリング 石川健民大会	大豆田大橋上流広場
	健民オリエンテーリング大会	石川県森林公園
10月17日(日)	健民歩こう大会（健民祭ウォーク）	イカの駅つくモール（能登町）

石川県県民交流課からのお知らせ

★ 石川県災害ボランティアバンク募集について

災害ボランティアバンクとは、災害時、ボランティア活動を行う意思のある個人・団体を事前に登録する制度です。災害ボランティアバンクに登録すると災害ボランティアに関する情報を知ることができます。

平時：研修会・防災訓練などの情報

災害時：被災地での災害ボランティア募集などの情報

○ 募集対象：15歳以上の方（個人）または県内に所在する団体

○ 登録方法

LINE登録（個人のみ）の方

・QRコードを読み込み、「友だち」に追加

・LINE公式アカウント検索より「石川県災害ボランティアバンク」で検索し、「友だち」に追加

メール登録の方

・QRコードを読み込み、県HPより登録フォームに入力

・「石川県災害ボランティアバンク」で検索し、県HPより登録フォームに入力



【問い合わせ先】

石川県 県民文化スポーツ部 県民交流課 自主活動推進グループ

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地

電話：076-225-1365 FAX：076-225-1363

メール：vol_bank@pref.ishikawa.lg.jp

★ 災害ボランティア体験入門講座

皆様の要望に応じ、出前方式で行う講座です。災害ボランティア活動の基礎知識を学ぶ講座に加え、5つの選択講座があります。オンラインでの開催もできますのでご相談ください。

・基本講座（必須）

講義「災害ボランティア活動について」60分

・選択講座（複数選択可）

①床板外しと泥上げ、土のう作りと運搬

（金沢市大浦町特設会場）

②災害時に役に立つ新聞紙・レジ袋の活用方法

③段ボールの活用方法

④ボランティア体験談、意見交換（クロスロードゲーム）

⑤災害ボランティアセンター模擬体験



参加ご希望の方は右のQRコードよりお申し込みください。



【問い合わせ先】

（一社）石川県災害ボランティア協会

電話&FAX：076-205-1466

メール：i-saibora@spacelan.ne.jp

薫風

明るい社会づくり運動いしかわ
事務局長 永原 伸一郎

「笑顔をとどける焼きも」

明るい社会づくり運動金沢ブロック協議会（明社かなざわ）には、現在、焼きも機が2台あり、様々なイベントで活躍しています。

この焼きもは、約20年ぐらい前から始めました。きっかけは、焼きもの責任者が、30年ほど前に地元の公民館事業の中で、子どもたちに焼きもを食べさせてあげたところ、とても好評だったことから、色んなイベントで実施するようになりました。

明社かなざわでもこれを受け継ぐ形で、焼きも機を購入して、いろいろなイベントに参加しています。今では、石川県子ども交流センターのわんぱくまつりやかなざわ国際交流まつりのほか、地域や福祉団体のお祭りなど多くの行事に参加しています。中でも、毎年秋に行われる金沢市城北児童館恒例の「やきいも会」は特に好評です。これは、城北児童会館の庭で栽培されたサツマイモを子どもたちが収穫し、明社かなざわのメンバーが早朝から準備して焼いた芋を無料で提供します。例年は約500人の親子連れが参加してあっという間になくなります。焼きもを口にした子どもたちは大喜びです。昨年はコロナ禍のため、規模を縮小して館内で食べることも禁止にして実施しましたが、約300名もの人が来られました。

明社かなざわの焼きも機は本格的な石焼きもで、焼き始めるといい匂いが漂い、それにつられて多くの方が買って下さいます。始めたころは1台で焼いていましたが、

もっと多くの芋を焼くことが出来るように10数年前にもう1台購入し、今に続いています。担当者によれば、「喜んで笑顔を見ると嬉しくなる」ということが、ずっと続いている理由のようです。また、ほとんどのイベントでは売上を主催者に寄付しており、主催者からも感謝されています。これからも、笑顔をとどける「焼きも」を続けていきたいと思っています。



※焼き芋機は、明社の方以外にも貸出しますので、お気軽に声を掛けて下さい。

『あいむ』だより



収集物（5・6月分）＜使用済み切手など＞

日本ボーイスカウト石川県連盟、石川県（総務課、地域振興課、空港企画課、障害保健福祉課、医療対策課、少子化対策監室、環境政策課、管理課、計量検定所）匿名の方 計 11 件

ご協力ありがとうございました！



ご提供いただきました使用済み切手、書き損じハガキにつきましては、切手収集家等に換金してもらい、日本キリスト教海外医療協会などを通じ、海外の医療従事者への学資援助や国内の盲老人の福祉などに役立てていただいております。ぜひお寄せください。

いしかわのNPO・ボランティア交流名簿 2021

～ボランティア はじめてみませんか？～

県内で活動するNPO・ボランティア団体などの最新の情報をまとめた

『いしかわのNPO・ボランティア交流名簿 2021』を作成しました。

県民のみなさんのNPO・ボランティア活動への参加のきっかけづくりや、NPO・ボランティア団体の連携・交流の促進に、ぜひご活用ください。

こちらでご覧いただけます



<https://www.ishikawa-npo.jp/volunteer/12kouryumeibo.html>



チラシや資料を印刷するならあいむの『作業室』で！

☆高速で両面印刷も可能な輪転機（両面でも1製版100円）があります！ ※用紙はご持参ください

☆手間のかかる資料の仕分けや紙折り作業は、丁合機と紙折り機で！

☆椅子や広い作業台があるので、作業に便利です！

他にも ☆裁断機 ☆紙そろえ機 ☆大型ホチキス ☆パンチ

☆コピー機 ☆パソコン ☆プリンター etc

作業に便利な機器が揃っています！

作業室の利用は
無料です（予約優先）

会議室もご利用
いただけます！



石川県NPO活動支援センター（あいむ）

〒920-0961 金沢市香林坊2丁目4番30号 香林坊ラモーダ7階

TEL:076-223-9558 FAX:076-223-9559

<https://www.ishikawa-npo.jp> , E-mail: npo@ishikawa-npo.jp

会議・打合せ等に「あいむ」をご利用ください！（会議室使用料無料）

お問合せ、ご予約はお電話等にてお気軽にどうぞ。

《9:00～22:00（土、日は17時まで、月曜日・祝日は休館）

・香林坊地下駐車場をご利用の場合は駐車料金の一部を助成しています。



毎月第3日曜日は「家庭の日」です
～ 家族とのふれあいを大切にしましょう ～



毎月7日は「健康の日」です。
～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう ～



発行：石川県健民運動推進本部

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地
石川県県民交流課内 健民運動推進本部

TEL 076-225-1366
FAX 076-225-1363

ホームページ

健民運動



E-mail

kenmin-t@pref.ishikawa.lg.jp



QRコード